

■ 映文連アワード2025 表彰式・上映会【会場：国立新美術館 講堂】

11月26日(水) 13:30～16:30 終了予定

※会場には、ご招待者のみ入場可能です。

※日経チャンネル(<https://channel.nikkei.co.jp>)で生配信されますので、是非ご覧ください。

■ 映文連アワード2025 表彰式	■ 映文連アワード2025 受賞作品上映会
13:30 主催者挨拶 表彰式 来賓挨拶	16:00 受賞作品一部紹介
15:30 終了予定	16:30 終了予定

■ International Corporate Film Showing 2025【会場：新文芸坐】



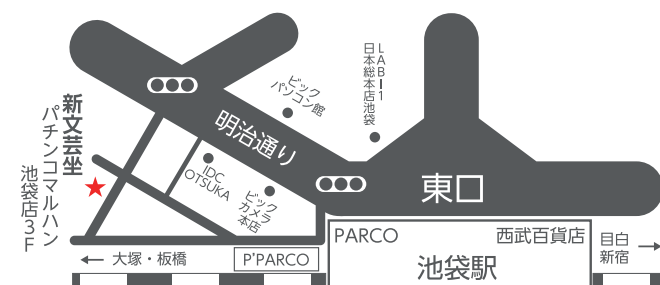
11月27日(木)
19:00～21:00 (ワンドリンク付き)
世界企業映像フェスティバルの今年度受賞作品及び優秀作品を上映。
映文連ホームページトップ [ICFS] に、上映作品一覧がございます。
(10月下旬更新予定)

■ 受賞作品上映会スケジュール【会場：新文芸坐】

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
11月27日(木) 新文芸坐		Aプログラム 素晴らしい自然・人々・文化 (4作品)		Bプログラム 映像自由区_若手監督の映像 (6作品)	トークセッション		Cプログラム 映像自由区_コーポレート映像 (15作品)			International Corporate Film Showing 2025		
11月28日(金) 新文芸坐		Dプログラム 社会と未来を考える (5作品)		Eプログラム 地方こそフロンティア (4作品)		Fプログラム 自分らしく生きる (2作品)	トークセッション					

※ゲストおよび内容は、変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ 新文芸坐 会場案内



新文芸坐
東京都豊島区東池袋1-43-5 マルハン池袋ビル3F
池袋駅東口徒歩5分

<注意事項> ※必ずお読みください
●発熱など体調のすぐれない方は、参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。
●おにぎりやパンなどの軽食は持ち込み可能ですが、お帰りの際は、お出しになったごみは場外の回収ボックスまでお持ちください。
●飲み物は持ち込み可能ですが、ビンの飲み物はお断りしています。
●飲み物に関してはドリンクバー(有料)も用意しておりますので是非ご利用ください。
●混雑時には入場制限を行います。
●当日イベント内容やチケットに関して新文芸坐へのお問い合わせはご遠慮ください。

■ チケット情報

券種	前売券	Pコード	当日券
プログラム券	¥800 (学生¥500)	468-432	¥1,000 (学生¥500)
1日券	¥2,000	468-434	¥2,400
ICFS券	¥2,500	555-698	¥3,000
共通鑑賞券	¥5,000	468-433	

前売券購入方法

チケットぴあ(上映会前日11/26(水)まで発売) <https://t.pia.jp>

映像文化製作者連盟(11/19(水)まで発売)

☐ E-mail予約 info@eibunren.or.jp

☐ 直接購入 映文連事務局(東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7F)

※ 当日券は上映会場にて、開場時間より販売します。 ※ 自由席/定員・入替制
※ 共通鑑賞券はA～FプログラムとICFSがご鑑賞になれます。

後援：文部科学省 経済産業省 東京都 映像産業振興機構 全国地域映像団体協議会 日本映画テレビ技術協会 日本アド・コンテンツ制作協会
日本ポストプロダクション協会 日本映画撮影監督協会 日本映画テレビ照明協会 デジタルコンテンツ協会 毎日新聞社
日本経済新聞社 朝日新聞社 読売新聞東京本社 映像新聞社 ユニ通信社 (順不同)

助成：芸術文化振興基金 一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS)



【お問合せ先】

公益社団法人 映像文化製作者連盟
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-18
TEL : 03-3662-0236 FAX: 03-3662-0238
URL : <https://www.eibunren.or.jp>

「映文連アワード2025」は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS) の共通目的基金の助成を受け実施されています。



映文連アワード2025

JAAP INTERNATIONAL SHORT FILM FESTIVAL

第38回 東京国際映画祭提携企画

表彰式 2025年11月26日(水) 国立新美術館講堂
上映会 2025年11月27日(木)・28日(金) 新文芸坐

主 催 公益社団法人映像文化製作者連盟



A

素晴らしい自然・人々・文化

11/27 (木)

10:00

優秀撮影賞



「驚き! 地球! グレートネイチャー」
壮観! 黄金文明の大地 ～ブルガリア～ (29分)
Great nature spectacular golden civilization, s land Bulgaria

ダイナミックな地球の営みをディレクター自身が体感するシリーズのブルガリア編。世界的に稀有な大理石のピリン山脈と古代ブルガリア・トラキア黄金文明との意外な関係を追う。

製作：株式会社 日経映像 / 株式会社 NHK エンタープライズ / NHK

10:30

奨励賞



里山の自然 小さな命の輝き (22分10秒)
Nature of Satoyama ～The sparkle of small lives～

小さな生き物たちの素早い動きをスローモーションで記録。死んだふりをしたり、ジャンプに失敗したり、ウンチをする様子など、里山での小さな命の輝きを見つめた。

製作：難波由城雄

10:54

優秀企画賞



普段着のアイヌ (29分54秒)
Fudangi no Ainu

トンコリ奏者として国内外で活躍するOKIを監督に迎え制作した、主演者それぞれの生きがいをテーマに今の時代を生きる「普段着のアイヌ」を映し出すドキュメンタリー作品。

製作：国立アイヌ民族博物館

11:25

企画特別賞



和菓子 (26分7秒)
SWEETS OF JAPAN

1965年に製作された記録映画を、35mmフィルムからの4K化、ナレーションと音楽も現代にあわせて再録音。和菓子の歴史を古代の成り立ちから現代まで辿り、独特な世界を描く。

製作：株式会社桜映画社
クライアント：株式会社 樂太樓秘本舗

B

映像自由区_若手監督の映像

11/27 (木)

12:05

奨励賞



戦略的夫婦喧嘩 (40分)
Marital fight strategy

母は、息子が毎日宿題をサボっていることを知る。中間反抗期へ突入したと考えた母は、かつて演劇部で出会った夫と夫婦喧嘩を演じて息子を矯正しようとして画策するが…。

製作：三上肇輝

12:46

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】



Dancing in the rain (6分27秒)
Dancing in the rain

舞台は蒸し暑くてゴミに溢れた台北。少女が眠ってしまい、大雨が降り出すと夢の世界での冒険が始まる。ネズミたちに出会い、「乙女の祈り」の調べとともに一緒にダンスを踊る。

製作：菜穂均 / 内山智博

12:54

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】



生きているんだ友達なんだ (39分36秒)
As Long As We're Alive

20歳の優美には、歳の離れた友人がいる。変わり者で無責任な石井だが、二人は気が合った。ある日、石井は「私たちは人生に問いかけてられている」とメモを残し、姿を消す。

製作：上野詩織

13:45

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】



折り鶴と青い蛙 (19分30秒)
Paper Cranes & Blue Frog

被爆地・広島を目指す少年が、旅の途中で一人の女性と出会い、初恋と喪失、戦争の記憶に揺れながら成長していく。一方、愛し方がわからない父親もまた、息子の育中を追う。

製作：Chavo

14:06

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】



さよなら来福亭 (28分41秒)
Sayonara Raifuku Ramen

はなの父は「中華蕎麦 来福亭」を開めることに。閉店日、最後にやってきたのは父の元弟子である慎太。はなはきっと一生忘れることのない来福亭での最後の時間を過ごす。

製作：寺谷千穂

14:36

優秀作品賞 (準グランプリ)



狐の嫁入り (25分)
The Fox Bride

昨今の人権問題をテーマに、日本の昔話「狐の嫁入り」を元にしたオリジナル作品。差別意識をなくし、多様性を認め合うきっかけとなればという思いから制作された物語。

製作：恵水流生

T

15:10～16:00 (50分)
トークセッションI
Talk Session I
【出演予定】
恵水流生 (「狐の嫁入り」プロデューサー・監督) / 上野詩織 (「生きているんだ友達なんだ」監督) Chavo (「折り鶴と青い蛙」監督) / 寺谷千穂 (「さよなら来福亭」監督)
モデレーター：宮田公夫 (電通ライブプロデューサー)

C

映像自由区_コーポレート映像

11/27 (木)

16:15

優秀企画賞



コレオトコ(2分)
The Temptation

ほろ酔いの男性が駐車場に停めた車のドアに手をかけた瞬間、彼の中の“天使”が腕をつかみ制止。すると背後から彼の中の“悪魔”も現れ、天使と悪魔の押し問答が始まる。

製作：株式会社ゼークビクチュアス / 株式会社ルート・アンド・アソシエーツ
クライアント：岡山トヨベツ株式会社
代理店：株式会社第一エージェンシー / 株式会社 POPS

16:18

優秀企画賞



パナソニック プロダクションエンジニアリング 会社紹介 コンセプトムービー (4分44秒)
Panasonic Production Engineering Concept Movie

若きプロジェクトリーダーが、トラブルに見舞われながらも、情熱を失わず、最適なソリューションを提供するためにお客様や仲間と語り合い、困難を乗り越え成長していく。

製作：パナソニック映像株式会社
クライアント：パナソニック プロダクションエンジニアリング株式会社

16:24

優秀企画賞



Deep Story -西海物語- 【アクティブ篇】 (15分)
Deep Story -Sakai City- (Active version)

長崎県西海市の自然や人々とふれあいを通して、忘れていていた感情や「本当に大切なもの」に気づいていく物語。何気ない瞬間に宿る、かけがえのない輝きを映し出した作品です。

製作：長崎文化放送株式会社 / LUCA 株式会社
クライアント：長崎県西海市

16:40

優秀企画賞



大阪関西万博 未来の都市パビリオン コモン2展示 映像コンテンツ群 (17分52秒)
EXPO2025 Osaka Kansai FutureCity Pavilion Common2 area

協賛企業の4業種それぞれの未来の夢を描くグラフィック、3DCG、アニメ、人形劇。既視感のある未来映像ではなく、自由な発想で未来の夢を表現しました。

製作：株式会社モンタージュ
クライアント：公益財団法人 2025 日本国際博覧会協会

17:00

優秀企画賞



水無瀬イノベーションセンター コンセプト映像 Circle (44秒)
Circle

水面に落ちる1粒の水滴をきっかけに、さまざまな“円”が入り乱れる。一つ一つの円は人の知識や記憶であり、それぞれの世界感であり、可能性を感じさせる何かである。

製作：株式会社 DNP コミュニケーションデザイン
クライアント：積水化学工業株式会社
代理店：大日本印刷株式会社

17:02

優秀企画賞



ひとりじゃない (1分)
You're Not Alone

こどもの体に現れた「敵」に直面する家族。大変な時に「ひとりじゃない」と思える心強さを、手描きアニメーションとコマ撮りで優しく表現した作品。

製作：太陽企画株式会社
クライアント：アフラック生命保険株式会社

17:04

経済産業大臣賞



【MAZDAドキュメンタリー】RX-7と過ごした25年間、最後の3日間 ～クルマが残してくれたもの～ (9分46秒)
MAZDA Documentary - The Legacy of One Car

西本尚子さんは、25年間愛車RX-7と共に過ごしてきた。80歳を迎えるにあたり、免許を返納し愛車との別れを決意。別れの3日間を通じて、クルマが人生を豊かにすることを描く。

製作・代理店：LUCK 株式会社
クライアント：マツダ株式会社

17:15

製品・技術解説賞



サステナドームの秘密 -コンクリートが未来を救う- (5分29秒)
The Secret of Sustainable Dome

「CO2-SUICOM」というコンクリートがなぜCO2の排出量をゼロ以下に出来るのか？という疑問を分子レベルのCGアニメーションでわかりやすく解説します。

製作：株式会社 K プロビジョン
クライアント：鹿島建設株式会社

17:22

製品・技術解説賞



日清オイリオ横浜磯子工場 Road to 油/You (9分13秒)
Road to 油 / You -The Nisshin OilIIO Group Yokohama Isogo Plant
(油 [yu] is "edible oil" in Japanese)

“油”の製造工程を通じて、品質と安全性へのこだわり、工場力強さを伝えることを目的とし、製造工程の紹介にとどまらず、生活者との深いつながりや企業の姿勢を訴求。

製作：株式会社DNPコミュニケーションデザイン / 株式会社グミ
クライアント：日清オイリオグループ株式会社
代理店：大日本印刷株式会社

17:33

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】



足立建設工業 110周年記念映像「水の道に立つ」(14分1秒)
ADACHI Construction & Industry's movie of the 110th anniversary, stand on the waters way.

足立建設工業が主力とする下水道管のリニューアル工事などを、迫力ある現場映像や社長・社員のインタビューで紹介し、インフラを支える最前線の姿を立体的に描く。

製作：株式会社 アストラカン
クライアント：足立建設工業株式会社

17:48

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】



リテイク (19分57秒)
Retake

トラウマを抱える宇宙飛行士が、宇宙が舞台の映画撮影に監修として招かれる。連れ続けていた古い記憶と対峙することで映画にリアリティをもらい、彼自身も立ち直り始める――

製作：ソニー PCL 株式会社

18:09

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】



【EOS R50 V】Product Story | 開発者インタビュー (6分51秒)
Product Story of the EOS R50 V

「EOS R50 V」の誕生にせる開発者インタビュー。設計・UI・デザインなど各部門の担当者に話を聞き、動画時代にに向けた新たな挑戦とそれぞれの領域に込めた想いを掘り下げた。

製作：株式会社 bird and insect
クライアント：キヤノン株式会社
代理店：株式会社 AOI Pro.

18:17

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】



新人西松さんとまかせられる人 (6分7秒)
The Newcomer Nishimatsu-san and the One You Can Rely On

西松建設に入社した新社員が記念社史の中を飛び回り、150年の少し不思議な旅に出る。先人達の積み重ねた想いと彼らの技術を継承し、次の150年…まだ見ぬ未来へと向かう。

製作：株式会社エスプロ
クライアント：西松建設株式会社
代理店：株式会社日本経済広告社

18:24

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】



大丈夫 2 (3分58秒)
Am I OK? 2

「女性管理職って何だろう」大沢部長は、中学生の息子を育てながら、意思決定できる職位の意義以上に、経営陣に対峙し、かつ部下をモチベートする等、責任の重さに悩む。

製作：株式会社 東北新社
クライアント：サイボウズ株式会社
代理店：株式会社日本経済広告社

18:29

優秀作品賞 (準グランプリ)



年末年始始るいる劇場 by シンソヌ (4分20秒)
Holiday Moments with Sissone

「地元のコンビニに行くと、服装店断しがち」など、ちょっと恥ずかしいけど自分もやってる…という絶妙な共感ポイントを刺激する「あるある」、「いるいる」をCMに。

製作：太陽企画株式会社 / 株式会社電通
クライアント：株式会社ユニクロ

I

19:00～21:00 (ワンドリンク付き)
International Corporate
Film Showing 2025

D

社会と未来を考える

11/28 (金)

10:00

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】



わたしを生きる 認知症とともに歩む社会 (59分)
Living My True Self ~ Towards a Dementia-Inclusive Society

認知症の人の意思を尊重し「自分らしく生きる場」を作る取り組みをフランスと日本で見つめる。それぞれの場所から暮らしを通じて、これらの認知症介護のあり方を探る。

製作：株式会社エネット / NHK エンタープライズ / NHK

11:00

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】



誰も悪くないのにね (10分18秒)
Even Though No One is to Blame

息子から両親へのカムフラアウト。揺れるのは伝える側だけでなく、受け取る側も同じだった。家族の戸惑いや葛藤を経て、新たな関係のはじまりへと変わっていく物語。

製作：株式会社スプーン
クライアント：公益財団法人 Marriage For All Japan

11:12

優秀作品賞 (準グランプリ)



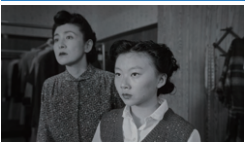
あなたのいる庭 (35分52秒)
The Garden You Live In

阪神淡路大震災で夫と娘を亡くし、心を閉ざして生きる和佳奈は、児童養護施設に暮らす少女と出会う。和佳奈が庭で育てているトマトを通じて交流を始めた二人と周囲の物語。

製作：東映株式会社
クライアント：兵庫県／公益財団法人兵庫県人権啓発協会

11:49

優秀クリエイター賞



Resettlement - Chicago Story (16分33秒)
Resettlement - Chicago Story

第二次世界大戦後、米政府による強制収容所から釈放されたものの、わずか25ドル余りとバスの片道切符だけを与えられシカゴでクリーニング店を始めた日本人移民家族の再生の物語。

製作：東谷雛奈 / Full Spectrum Features
© Full Spectrum Features

12:07

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】



月に立つ。その先へ。 (17分34秒)
Standing on the Moon, And beyond...

米国が主導するアルテミス計画に、日本はどのように関わっていくのか。日本の代表的な月面探査プロジェクトを紹介し、JAXAが行ってきた宇宙探査の本質的な意義を示す。

製作：有限会社 ライブ
クライアント：宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
代理店：株式会社 大広 WEDO

E

地方こそフロンティア

11/28 (木)

12:35

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】



それでも私は… —SL専務車掌の現在地— (31分)
SUII, I... —CREW with STEAM TRAIN—

専務車掌のパフォーマンスと、SLから望む美しい車窓が自慢の大井川鐵道。しかし、台風災害で、厳しい経営の波に直面。専務車掌も配置転換に。新たな場所で彼らは今、何を思っているのか。

製作：坂本亮真 / 岡達歩 (日本大学芸術学部)

13:07

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】



金山の道、百年の光。
山形県金山町町制施行100周年記念映像 (30分6秒)
The Kaneyama path, one hundred years of light
Kaneyama Town 100th Anniversary Commemorative Video

山形県金山町の百年の歩みと暮らし、何気ない日常の輝きを描きだすドキュメンタリー。あの頃の懐かしい声や匂い、自分が大切にしていたモノを思い出させてくれる映像です。

製作：株式会社山形アディビュロ
クライアント：山形県金山町

13:38

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】



子育て まち育て 石見銀山物語 2024春夏 (44分)
Raising Children, Nurturing the Community: The Iwami Ginzan Story ~ Spring/Summer 2024

世界遺産・石見銀山のふもとにある人口約400人の小さな町。かつて過疎に悩んだこの町に若い世代の転入が相次ぎ子どもが増え続けている。新たな移住者と町の人々の物語。

製作：株式会社エネット / 株式会社 NHK グローバルメディアサービス / NHK

14:23

文部科学大臣賞



だから、私はここで生きる～福島・大熊町 移住した若者たち～ (59分)
So I am here : The youth who chose life in Fukushima

東京から移住した若い夫婦、元パティシエやキウイ栽培の青年、地元出身の詩人…様々な人生を背景に、この地で未来を築こうとする若者の姿と町の再生の現実を捉えていく。

製作：テレコムスタッフ株式会社 / 株式会社 NHK エデュケーショナル / 日本放送協会

F

自分らしく生きる

11/28 (金)

15:35

優秀企画賞



希望の花 咲く日まで ～脳挫傷から始まる新たな夢～ (53分)
Flower of hope until the day it blooms
~ New dream begins with a cerebral contusion~

関さんのかつての夢はプロのダンサー。しかし、29歳の時、突然意識を失い倒れ、頭を強打。「脳挫傷」と診断を受けた。夢を絶たれたながらも、第二の人生で始めた「刺繍」で新たな夢を紡ぐ。

製作：青春朝日放送株式会社

16:29

最優秀作品賞 (グランプリ)



SBCスペシャル 本田先生のこころ診療室～発達障害のこどもたち～ (50分)
Dr. Honda's Mental Health Clinic: Children with Developmental Challenges

発達障害を専門に診る本田秀夫先生の診療室には、子どもたちがこころを吐き出しにやってくる。発達障害の子どもたちの診療を通して、本田先生が考える未来とは？

製作：信越放送株式会社

T

17:25～18:15 (50分)
トークセッションⅡ
Talk Session Ⅱ
【出演予定】
宮川伊都子 (「SBC スペシャル 本田先生のこころ診療室」ディレクター)
宮部洋二郎 (「だから、私はここで生きる～福島・大熊町 移住した若者たち～」ディレクター)
宮田桃子 (「子育て まち育て 石見銀山物語 2024 春夏」ディレクター)
モデレーター：谷川建司 (映画ジャーナリスト)